

■ 里地での活動の取組み

< 里地でのみどりづくりのあり方 >

市街地をとりまく農地や草地、里地のみどりは、生産の場・生物の生息移動空間として維持していくほか、市民のみどりとふれあうライフスタイルのフィールドとして活用し、札幌らしい良好な都市景観・都市環境の維持向上を目指しましょう。

○ 里地らしい景観の保全と創出 P71

関連する主なプログラム

農地や草地の保全

防風林の保全

○ 里地の活用 P73

関連する主なプログラム

休耕地などを活用した農と触れ合う場づくり

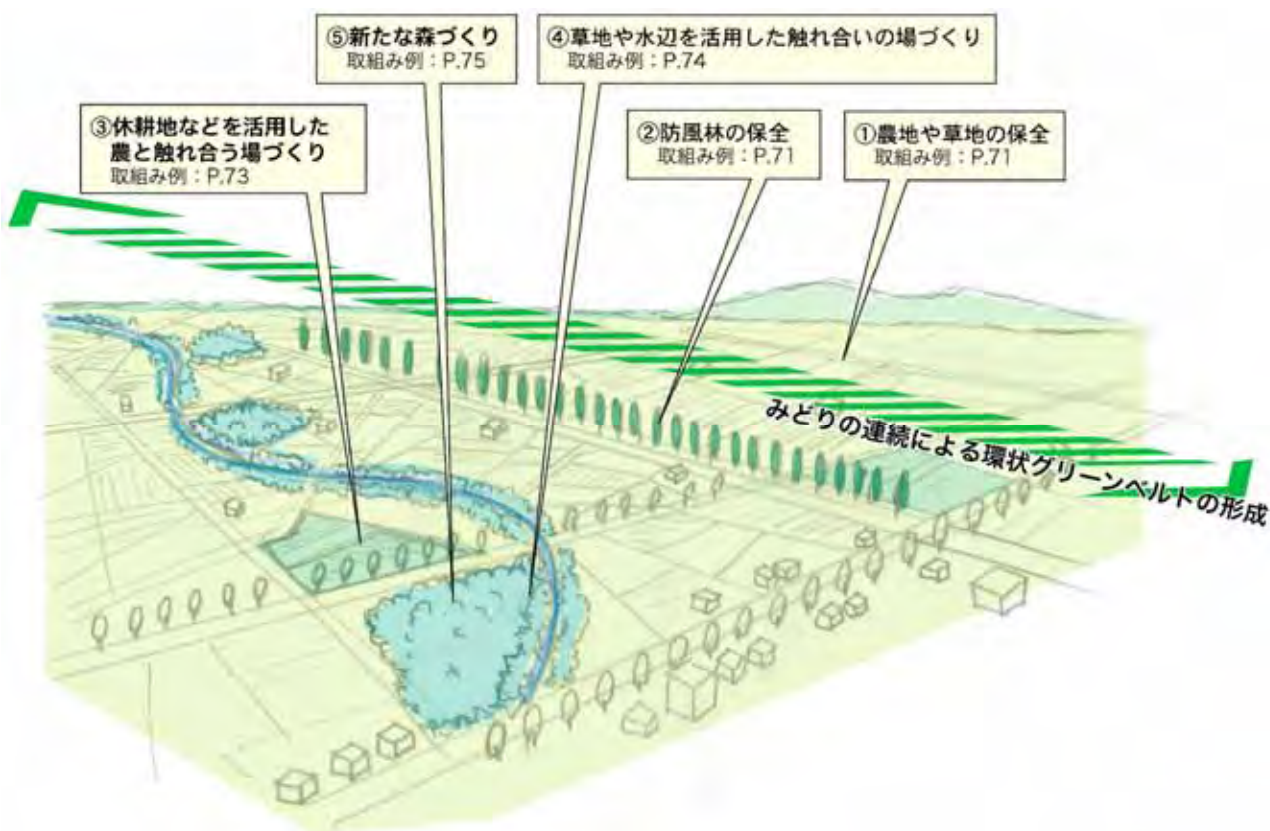
草地や水辺を活用した触れ合いの場づくり

○ 新たな森づくり

P75

関連する主なプログラム

新たな森づくり



札幌らしさを表す良好な都市景観・都市環境を維持する農地や草地、防風林などは、かけがえのない里地の資産として次世代に引き継いでいきましょう。また、小河川沿いでのみどりの保全や花づくりに取り組み、生物の生息・移動空間の確保や、彩ある景観づくりを行いましょう。

各担い手の役割	市民 活動団体	・市民は、市街地近郊に残された貴重な農地や草地、防風林を、札幌郊外の景観を形成するまちの財産として認識し、次代に引き継いでいきましょう。 ・市民や活動団体は、里地に残る小河川沿いの連続的なみどりが、生物の生息・移動空間として、また、里地を特徴づける景観資源として重要であることを認識し、保全活動に参加しましょう。
	企業	・企業（農業者）は、農地を都市景観・都市環境の一部として認識し、保全に努めましょう。 ・企業（農業者）は、所有する土地に残る連続的なみどりの重要性を認識し、保全に努めましょう。
	行政	・行政は、制度の運用によるみどりの保全や、市民、企業（農業者）の活動支援を行います。

農地や草地の保全・ 防風林の保全

- 札幌市街地近郊に残された農地

制度・行政による
支援メニュー

- ・ 資機材などの貸与



< 新琴似の農地 >

市街地に残された農地は地域の貴重なみどりとして親しまれています。



< 中沼の牧草地 >

郊外の農地は、牧草地などへの転用が進んでいます。



< 市街地近郊に残された防風林や小河川 >

防風林や小河川に残るみどりは、生物の生息環境としても貴重となっています。



制度・行政による
支援メニュー

・保存並木

● 札幌市街地近郊に残された防風林

< 耕地防風林（丘珠） >

里地に残る耕地防風林は、里地の中の大切なみどりの一つとして、景観、防災、環境など多様な価値があります。



市街地をとりまく農地や草地、水辺などを、みどりとふれあうライフスタイルのフィールドとして活用しましょう。

各担い手の役割	市民 活動団体	・市民、活動団体が主体となりながら、休耕地などを活用した市民農園など、みどりとふれあうライフスタイルを楽しみましょう。 ・市民は、札幌農業を支援し守るため、札幌農産物を積極的に購入・消費することによって地産地消を定着させるとともに、自らも都市農業に参加するよう努めましょう。
	企業	・企業（農業者）は、農家開設型市民農園の整備を進めるほか、市民への栽培技術の指導などを行いましょう。 ・自立した農業経営者としての資質向上に努め、農業経営の安定化を図り、安全・安心な農産物の生産に努めるとともに、責任を持って自ら生産した農作物について適正な情報を市民に提供・発信し、都市農業に対するさまざまな市民ニーズに応えるように努めましょう。
	行政	・行政は他部局や産業、関係機関との連携を図りながら市民や活動団体への農地の提供や調整を行います。 ・行政は札幌農業に関するさまざまな普及、市民への啓発活動を行い、生産者、市民の取組みを直接的、間接的に支援します。
	大学・専門	・専門家など（農業関係団体）は、生産者の声を聞いて地域産業の振興に努めましょう。また、関係機関が協力して、生産者と市民を直接結ぶ役割を果たしましょう。

休耕地などを活用した農と触れ合う場づくり

● 市民農園の事例

< 休耕地を活かした市民農園（手稲区前田） >

休耕地を活かし、民間が運用して市民農園として貸し出しています。

制度・行政による 支援メニュー

- ・資機材などの貸与
- ・技術支援

【市民農園の活用】

札幌市が開設している農園の他に、農家の方が開設している市民農園が市内に17カ所あります。

また、土地を提供していただく農家の方に対しては助成金が出ます。



< 公共用地を活かした市民農園 >



● 観光農園の事例



草地や水辺を活用した触れ合いの場づくり

● 草地や水辺を活用した場づくりの事例
< あいの里公園 >



< 星置緑地 >



里地での環状グリーンベルト形成に向けて、農地や草地、防風林などの保全のほか、公園予定地を活用し、生物の生息・移動空間の確保や低炭素社会に向けた新たな森づくりに取り組みましょう。

各担い手の役割	市民	・ 市民は、行政や活動団体が企画する植樹祭に参加したり、植樹のための基金に寄付したりするなど、森づくり活動に積極的に参画しましょう。
	活動団体	・ 活動団体は、行政が企画する植樹祭に参画するほか、行政との協働による自主的な森づくり活動を展開しましょう。
	企業	・ 企業は、森づくり活動に積極的に参加するほか、ネーミングライツによる森づくり活動、企業 CSR 活動としての資金や資材の提供、人材の提供などを行いましょう。
	行政	・ 行政は森づくりのための植樹祭などを企画するほか、森づくりのための土地の確保や提供、資材の提供、各種活動の調整・コーディネートを行います。
	大学・専門	・ 大学など専門機関は、植樹技術・森づくりの意義について研究・開発・普及に努めましょう。

新たな森づくり

● 新たな森づくりの取り組み事例

制度・行政による 支援メニュー

・ 記念樹プレゼント事業
札幌市民を対象に、結婚、出産、新築といった人生の節目を記念して家庭用の苗木をプレゼントしています。募集は年 2 回で春と秋に「広報さっぽろ」等でお知らせしています。



・ 資機材などの貸与

< 企業との連携による植樹（山口緑地） >



< さっぽろふるさとの森づくり（山口緑地） >



< 地域住民による公園への植樹（五天山公園） >

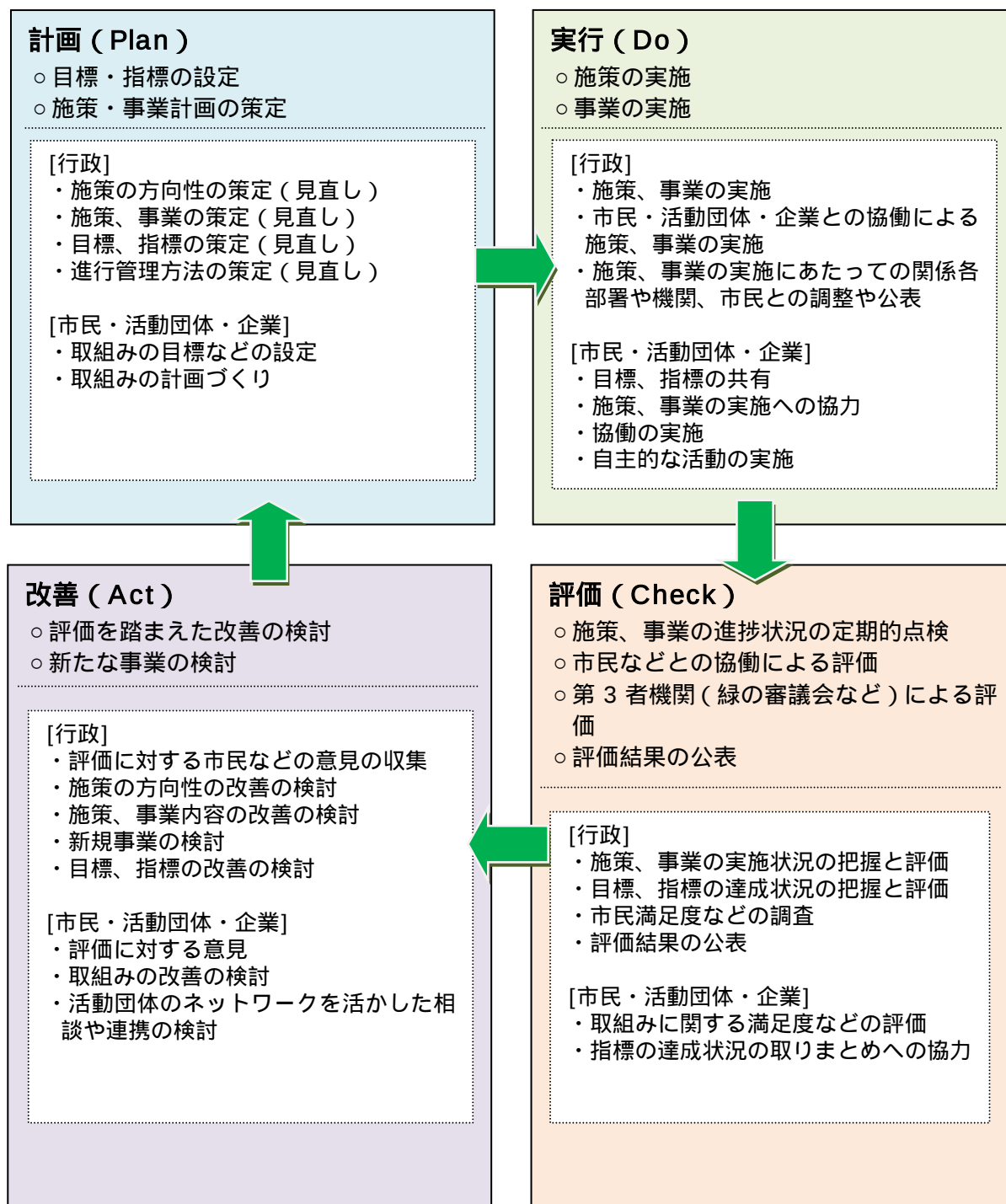


計画の進行管理

■ 計画の進行管理

緑の基本計画におけるPDCAサイクルの導入

緑の基本計画が目指すみどりの将来像の実現に向けて、計画（Plan） 実行（Do） 評価（Check） 改善（Act）のPDCAサイクルの考え方で進行管理を行います。



計画(Plan) : 目標の設定と施策・事業計画の策定

緑の基本計画では、目標の達成期間をおおむね10年とするほか、施策の評価期間をその内容に応じて設定して、施策や事業の実施状況の評価や改善のほか、社会状況の変化などを踏まえながら施策・事業計画を策定（見直し）します。

市民、活動団体、企業などにも自主的な取り組みの目標などを設定してもらうなどにより、協働による緑の基本計画のより実効性のある推進に努めます。

実施(Do) : 施策・事業の実施

施策・事業計画に基づき、各施策・事業を実施します。実施にあたっては、市民、活動団体、企業と目標、指標の共有を図りながら協働により推進します。

評価(Check) : 進捗状況の点検・評価とその公表

行政は、定期的（毎年）に施策、事業の実施状況とアンケート調査などをもとに、目標、指標の達成状況を把握し、それに基づき評価と点検を行い、その結果をホームページなどにより公表します。

市民・活動団体・企業などは、行政が行うアンケートなどの調査に協力するとともに、公表された評価結果を共有します。

また、適宜、緑の審議会などの第三者機関において、それぞれの施策、事業の実施状況及び目標、指標の評価を行います。

改善(Act) : 評価を踏まえた改善の検討と新たな事業の検討

評価結果を踏まえ、施策の方向性の改善を検討し、その検討結果をもとに、施策、事業の改善、新たな事業、目標、指標の改善を検討します。検討にあたっては、市民、活動団体、企業などから意見を収集します。

推進プログラムの評価期間と評価指標

推進プログラム		施策の方向性	短 5 年	中 10 年	長 将来
4 つの柱	1 2 のプログラム				
< 柱 1 > 市民などとの協働の推進	みどりにかかわる人の環をはぐくみます	多様な担い手の育成とつながりづくり			
		さまざまな活動の連携			
		みどりへの関心を高める交流を促進			
		子どもたちなどへの環境教育の推進			
		【指標】			
		・みどりに関するイベントの開催数、参加者数、参加者の満足度			
		・みどりに関する講習会などの開催数、参加者数、参加者の満足度			
	市民に生きる活かされる取組みを進めます	支援メニューの充実			
		魅力的で効果的な情報の提供			
		活動拠点となる機能の充実			
		市民一人ひとりの取組みによるみどり豊かなまちづくり			
		【指標】			
		・さっぽろタウンガーデナー制度登録数、活動の満足度			
		・HP アクセス件数			
		・みどりの活動を実践している人の割合			
	190万市民の知識と経験を活かします	技術開発・調査研究の推進・支援			
		市民の知識と経験を活かしたみどりづくり			
		【指標】			
		・企業・大学などとの連携事業数			
		・市からの情報提供数			
< 柱 2 > 街中のみどりの創出とネットワークづくり	みどりの回廊づくりを進めます	みどりのネットワーク形成			
		市民に親しまれる街路樹づくり			
		花を活かしたみどりの美しい道路景観づくり			
		【指標】			
		・市街化区域の緑被率			
	都心のみどりを充実します	札幌の顔となる景観の創出			
		都心部のみどりの創出			
		都心部の象徴となる樹木の保存			
		札幌らしい緑化の推進			
		【指標】			
		・都心の樹林率			
		・都心のみどりの満足度			
	地域らしい身近なみどりを創り・守り・はぐくみます	花を活かしたまちづくりの推進			
		身近なみどりの創出のしくみづくり			
		地域を象徴するみどりの保全・創出と活用			
		【指標】			
		・身近な地域においてみどりが豊かであると感じている市民の割合			
		・地域制緑地面積			

推進プログラム		施策の方向性	短 5 年	中 10 年	長 将来
4 つの柱	1 2 のプログラム				
< 柱 3 > 街をとりま くみどりの 保全・活用と ネットワー クづくり	みどりの保全や創 出による環状グリー ンベルトづくりを進 めます	環状グリーンベルト構想の推進			
		自然環境の保全と良好な都市環境の創出			
		森林の持続的な育成管理の推進			
		【指標】			
		・植樹への参加者数と植樹本数			
	身近な森の活用を 進めます	・森林の育成活動数・参加者数・参加者の満足度			
		・地域制緑地面積（再掲）			
		市民活動のための機能や支援の充実			
		森林と親しむ場や機会の充実			
		みどり資源の有効利用の推進			
		【指標】			
		・森林の育成活動数・参加者数・参加者の満足度（再掲）			
		・白旗山都市環境林利用者数、利用者の満足度			
	地球環境や生物多 様性に配慮したみど りの保全と創出を進 めます	地球環境や生物多様性の保全に向けた意識の醸成			
		低炭素社会の実現に向けた取組みの推進			
		生物多様性に配慮したみどりの保全と創出			
		【指標】			
		・植樹への参加者数と植樹本数（再掲）			
< 柱 4 > 公園の魅力 の向上	安全安心と地域コ ミュニティをはぐく む公園の管理・運営 を進めます	安全と効率を重視した公園の維持管理			
		市民の満足度を高め愛着をはぐくむ公園の運営と施設の見直し			
		公園の管理・運営への市民参画の推進			
		【指標】			
		・公園の見直し箇所数（20 年以上の公園での割合）			
	人・まち・環境に 役立つ公園の機能を 充実します	・狭小公園の見直し箇所数			
		・公園の管理や運営への参画数（個人・団体）			
		大規模公園の機能の充実化			
		身近な公園の効果的な配置			
		すべての人にやさしい公園づくり			
		都市景観を向上させる公園づくり			
		災害に強いまちづくりに資する公園づくり			
		環境保全に資する公園づくり			
		【指標】			
		・公園の満足度			
		・公園の見直し箇所数（20 年以上の公園での割合、再掲）			
		・公園のバリアフリー化率			
	市民ニーズを踏ま えた利活用の促進を 図ります	市民や観光客にとって魅力ある公園づくり			
		市民に親しまれ活用される公園づくり			
		冬季間における公園の活用の促進			
		【指標】			
		・公園の満足度（再掲）			
		・公園の冬季間の活用率			